



平保育園

きのほりにあらい

H28.11.30



どんぐりやまつぼっくり、落ち葉集めに、夢中な子どもたち。す、かり秋も深まり、少しずつ、冬の訪れを感じる頃となりました。衣服を、こまめに調節しながら、これから、一段と寒くなる季節に負けず、元気い、ほいに、戸外遊びを楽しんでいきたいと思ひます。



①あそび①

じゃんけんあそびを楽しんでいます。毎日、朝の歌の時間に、「やきいもグーパー」をしたり、午後の検温時、担任と一対一で、しています。

グーは石、パーは紙、チョキははさみ、と伝えています。

「石(グー)は、はさみ(チョキ)で切れんから、グーの勝ちやな!!」と、一つ一つ確認をしながら、覚えようと、がんばっています!! 子どもたちは、早くルールを覚え、「ほんだ組のように」じゃんけん列車がしたくて仕方ないようです。

12月のよてい

- 12日(月) 体操教室 ※体操服 *12日(月)~21日(水)
- 20日(火) 身体測定 *クリスマス製作展示
- 22日(木) クリスマス会
- 27日(火) お誕生会
- 28日(水) もちつき大会 ※エプロン、三角布、マスク *
- 29日(木) ~ 冬休み *



すもう大会がありました!!



今年の優勝は…きよはら ふうかちゃん でした!!

練習を始めた当初は、勝ち負けよりも、すもうをすることを、楽しんでいる子どもたちでしたが、次第に、勝つ喜びや、負ける悔しさを体験し、負けると、涙を流す姿も、見られるようになりしました。回数を重ねるたびに、だんだん力を込めて、たくましく戦えるようになり、見ているこちらまで、あつく、なってしまうほどでした。

バの成長が見られる今の時期は、成功の体験だけでなく、「悔しさ」を体験することも大切です。「悔しいから次がんばる」「次負けないように〇〇する」といった思いこそ、向上心や強い心が育ちます。様々な気持ちを体験した、すもう大会を通して、子どもたちも、また一つたくましく成長できました。

エピソードきろく

戸外で、砂遊びをしている時、Aくんは、大きなお山を作っていました。そこに、りす組の女の子が近付き、そのお山を、誤って踏んで、崩してしまいました。

その時... Aくん「あ!!もう、なんで踏む、…(相手を見て) …もう…気を付けてな? な?」

一生懸命作ったお山なのだから、崩れて、怒りたくなる気持ちも分かります。でも崩したのが、自分よりも、小さいお友達だと知った途端、怒りを我慢して、優しく、声をかけられたAくん、偉かったです。顔を覗き込み、目を合わせながら話すAくん、とても、お兄さんに見えました。

